

有効期間満了：2010年10月31日

案件名	株式会社ヨークベニマル向けユニフォーム（一部）販売におけるカーボン・オフセット実施 <表地 YB240 使用白衣（男子用・女子用）及び同使用エプロン>
申請者	サンリッチモード株式会社
案件の概要	企業（ヨークベニマル）向けユニフォームを製造・輸送する際に排出するCO2 排出量をカーボン・オフセットする。 ユニフォーム原材料製造、原材料輸送、ユニフォーム製造、ユニフォーム輸送の各段階での CO2 排出量を算出し、オフセットを実施する。 （株式会社ヨークベニマル：本社：福島県郡山市、セブン&アイ・ホールディング傘下の食品スーパーストア）
認証区分・タイミング	I-1 商品使用・サービス利用 事前認証時及び事後確認時
カーボン・オフセットの主体（帰属先）	申請者
算定範囲	企業（ヨークベニマル）向けユニフォーム（制服）の製造工程・輸送行程のエネルギー消費量（電力量、蒸気量、重油、用水、ガソリン、軽油、LPG）。
オフセット量 /算定排出量	12t / 12t
クレジット種別	京都クレジット（種類：CER）
プロジェクト名	インドネシアインドセメント代替燃料プロジェクト
無効化日	2009年12月25日、2010年8月12日
情報公開	<p><b>【カーボン・オフセットに関する説明】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カーボン・オフセットとは、市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府が、自らの温室効果ガス(GHG)の排出量を削減し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量について、他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等を購入すること又は他の場所で排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動を実施すること等により、その排出量の全部又は一部を埋め合わせることを言います。</li> <li>・弊社は、自らの温室効果ガス(GHG)の排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うことを第一の目標とし、実行しております。</li> <li>・お客様である企業（ヨークベニマル）の「地球環境問題への取組み姿勢」にご協力し、またご要望にお応えすべく、ユニフォームにおいてカーボン・オフセットを実施します。</li> </ul> <p><b>【オフセットの主体（帰属先）】</b>          サンリッチモード株式会社が、カーボン・オフセットを行います。</p> <p><b>【オフセットの対象】</b></p>

企業（ヨークベニマル）向けに販売するユニフォーム（一部）を製造・輸送する際に排出する CO2 排出量。その内、把握できた排出量全てをオフセット対象とする。

商品及び数量：白衣（男子用・女子用） 2,711 点

エプロン 4,174 点

合計 6,885 点（実績）

期間は、2009 年 10 月 1 日～2010 年 9 月 30 日で、販売前（製造商品が弊社倉庫入荷時）に実施。

**【算定量・算定方法】**

12 t（実績）

日本・「カーボン・オフセットの対象活動から生じる GHG 排出量の算定方法ガイドライン（ver. 1.0）2008 年 10 月 6 日 カーボン・オフセットフォーラム（J-COF）」、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル（ver. 2.4）平成 21 年 3 月 環境省・経済産業省」、「算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」、中国・電気：「中国政府 2009 年 9 月発表値」、軽油、重油：「IPCC ガイドライン 2006」の算定方法を参照にして算定した。

**【クレジットタイプの説明】**

京都クレジット（CER）

**【クレジットの無効化方法】**

償却口座移転（2009 年 12 月 25 日、2010 年 8 月 12 日実施）

白衣（2,711 点国内排出部分）・・・・・・・・・・ 4,506kg

エプロン（4,174 点国内排出部分）・・・・・・・・・・ 2,895kg

合計 7,401k ⇒8t

取消口座移転（2009 年 12 月 25 日、2010 年 8 月 12 日実施）

白衣（2,711 点海上及び中国排出部分）・・・・・・・・・・ 1,531kg

エプロン（4,174 点海上及び中国排出部分）・・・・・・・・・・ 2,249kg

合計 3,780k ⇒4t

クレジット無効化合肝 12 t

**【プロジェクト情報】**

プロジェクト名：インドネシアインドセメント代替燃料プロジェクト  
セメント生産におけるクリンカ燃焼行程において、代替燃料の使用により CO2 を削減する。主に石炭の一部を代替する燃料として籾殻、のこくず等バイオマスや他の燃料を用いる。

プロジェクト期間：2004 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日

（7 年のクレジット期間を 2 回更新する計画）

プロジェクトの排出量削減量：144,413 t-CO2/年

（平均、UNFCCC HP 上の数値）

期間削減総量予測 2,469,337 t-CO2

**【販売価格・その他支払いに関する事項】**

カーボン・オフセット費用は、サンリッチモード株式会社が負担致します。